

編集後記

◆平成7年度も最後の月になりました。なにかと
気ぜわしい年度末です。皆様いかがでしょう。

◆さて、巻頭エッセイは地質標本館館長の豊 遙秋
氏です。口絵もホットな話題のつくば隕石について
と米国西部の浅熱水性金鉱床の話題です。

◆地質ニュースの使命の1つは、最新の地球科学
情報を、とくに地質調査所が関係しているプロジェ
クトなどと合わせてわかりやすく紹介することにあり
ます。そうした意味で地質調査所の研究発表会の
内容は重要なニュース源でもあります。しかしなが
ら特定の分野や項目の記事でまるまる一巻が埋まっ
てしまうのも良し悪しです。紙面をバラエティに富
まし読者の多様な要望に答えるために特集記事を分
載してみようと試みたのが今回の連載特集です。必
ずしも毎回連続するわけではありませんが余り間遠
にならないように掲載していくつもりです。

◆というわけで、連載特集「放射性廃棄物処分と地
質環境 I」は、1995年6月12日に東京の石垣記念
ホールで開催された第8回地質調査所研究講演会
「放射性廃棄物処分と地質環境」の講演の一部を紹
介したものです。時宜を得たテーマで多くの参加者
を得、反響も高かった講演会でした。今回はそのう
ち特別講演をお願いした動力炉・核燃料開発事業団
の武田精悦氏と慶應義塾大学の鹿園直建氏、及び地
質調査所からは地殻化学部の金井 豊氏に原稿をお
願いたしました。

◆地殻物理部の佐藤 功氏には宇宙の新しい眼とも

言うべき「ASTER プロジェクト」について紹介を
いただきました。これも、じつは第236回研究発表
会「次世代リモートセンシングデータの利用—
ASTER プロジェクト」における講演内容の一部を
抜粋して掲載させていただいたものです。あわせて
ご熟読下さい。

◆資源関係では鉱物資源部の渡辺 寧氏をはじめと
して米国西部の浅熱水性金鉱床の概要について豊富
な写真や図表をもとに紹介をいただきました。

◆ことし、1月7日のつくばに落下した隕石はマス
コミでも報道されましたが、なにより地質調査所の
私達が身近に実感した地学事象として大きな関心を
呼びました。豊地質標本館長と鉱物資源部の平野英
雄氏のご協力によりいち早く第1報を掲載するこ
とができました。口絵や表紙と合わせてご覧下さい。

◆標本館からは奥山(楠瀬)康子氏による大船渡市立
博物館の紹介と遠藤祐二氏による地質標本館の新装
・改装展示の紹介の2件の原稿を寄せていただき
ました。

◆この他地質調査所 OB の方々からも積極的に記事
をお寄せいただきました。猪木幸男氏による新刊紹
介と、ここしばらく紙面の都合で休載してしまっ
たが好評の地学と切手シリーズです。いずれも地質部
OB の方々です。ありがとうございます。今後と
もよろしく、また他の OB の方々もふるってご投稿
下さい。お待ちしております。

〈編集委員長 加藤碩一〉

[訂正]

1996年2月号 p. 53第2図のキャプションで、引用文献の表示が抜けていました。

以下の下線部を追加いたします。

第2図 三浦半島北部の断層変位地形分布図 (Kaneko, 1969による)

地質ニュース編集委員会

委員長：加藤碩一

幹事：佐藤興平・石井武政・今井 登・村上文敏・

中島 隆・大熊茂雄

顧問：林 暉・石原舜三・大嶋和雄・高橋 博

事務局：総務部業務課広報係 (山崎 浩・清水真寿美)

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

地質ニュース	第499号 1996年 3月号
	定価 ¥ 770 千実費
1996年3月1日 発行	
編集	工業技術院地質調査所
発行人	株式会社実業公報社
	代表者 林 光生
発行所	株式会社実業公報社
	東京都千代田区九段北1の7の8
	Tel. (03)3265-0951 (代表) 千 102
	振替口座 00110-6-32466
	麹町局私書箱第21号
印刷	小宮山印刷工業株式会社

©1996 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、
八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋
堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で
注文してください。